

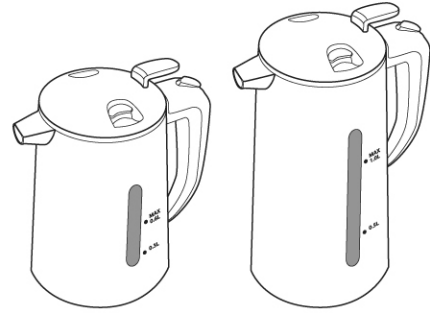
Simple & Modern
BONABONA

電気ケトル

BZ-K03-GN / OR

品番 **BZ-K04-GN / OR**

取扱説明書



家庭用

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●この製品を安全に正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みください。

●お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

保証とアフターサービス

- この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理は・・・販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー 八潮サービスセンター
〒340-0801 埼玉県八潮市八條1477
(名鉄運輸 八潮営業所内)
TEL.048-933-3388 / FAX.048-933-3372
営業日 月曜～金曜(但し、祝日は除きます。)
お電話受付時間 9:30～17:00

愛情点検 長年ご使用の電気ケトルの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れても、ときどき動作しないことがある。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐさまご使用を止めいただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本社: 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

TEL. (03)5806-3507(ダイヤルイン)

大阪支店: 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階

TEL. (06)6444-2122(代)



本製品の特長と主な仕様

本製品は、家庭用の卓上式電気ケトルです。

【本製品の特長】

- 付属の専用電源プレートにセットするだけでかんたん湯沸かしできます。
- 電源プレート式なので注ぐときにコードが邪魔になりません。
- 注ぎやすいワンプッシュオープン式の注ぎ口を採用しました。
- お湯が沸いたら自動で電源が「切」になります。
- 平面ヒーターで、お手入れも楽々です。

【主な仕様】

- 電源: AC 100V 50-60Hz
- 消費電力: 900W
- 最大容量: BZ-K03: 0.6L
BZ-K04: 1.0L
- サイズ: BZ-K03: 181×148×214mm (W×D×H)
BZ-K04: 181×148×252mm (W×D×H)
- 電源コード長さ: 約 1.4m
- 質量: BZ-K03: 0.77kg
BZ-K04: 0.82kg

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

*ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味と例

	⊘記号は、「してはいけないこと」を意味しています。図の中に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。図の中に具体的な指示内容(左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告

	改造はしない。また、修理技術者以外の人、分解したり修理をしない。火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。		水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電・火災の原因になります。		定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用。他の機器と併用すると発熱による火災・故障の原因になります。
	幼児の手の届く範囲で使用しない。また放置しない。感電・けがの原因になります。接続コードが首に巻き付くと窒息の原因になります。		本体のすきまや電源プレートとケトル本体の接続部にピンや針金などの異物を入れない。感電やけが、火災の原因になります。		ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない。感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。		ケトル本体の底部や電源プレートを水につけたり濡らしたりしない。ショート・感電の原因になります。		子供だけで使用させない。けが・やけどの原因になります。
	お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く。感電やけが、やけどの原因になります。		電源コードをコードホルダーに巻いたまま使用しない。発火・発熱・ショートの原因になります。		ふたを開けた状態で使用しない。発火・発熱・やけどの原因になります。
	プラグを抜く		電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。		異常時(こげくさいなど)は、運転を停止して差し込みプラグを抜く。異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

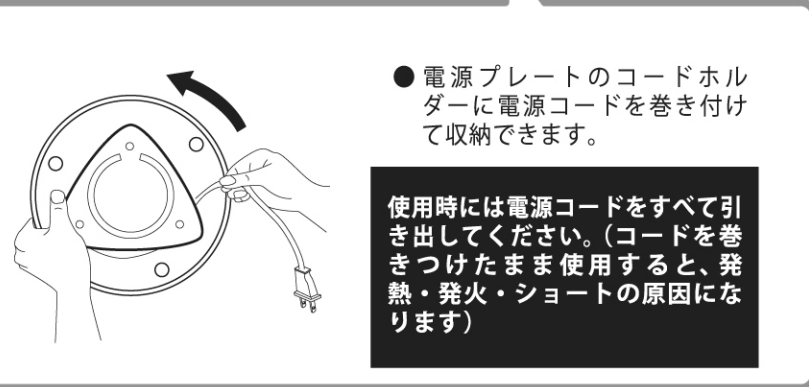
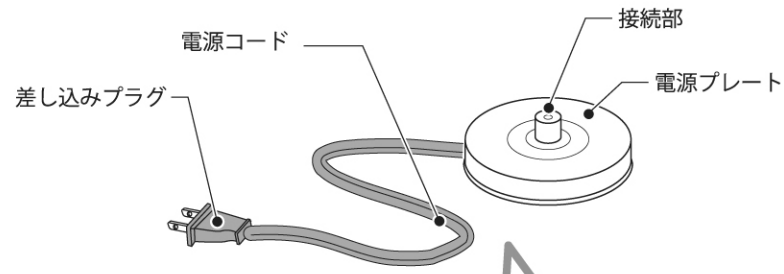
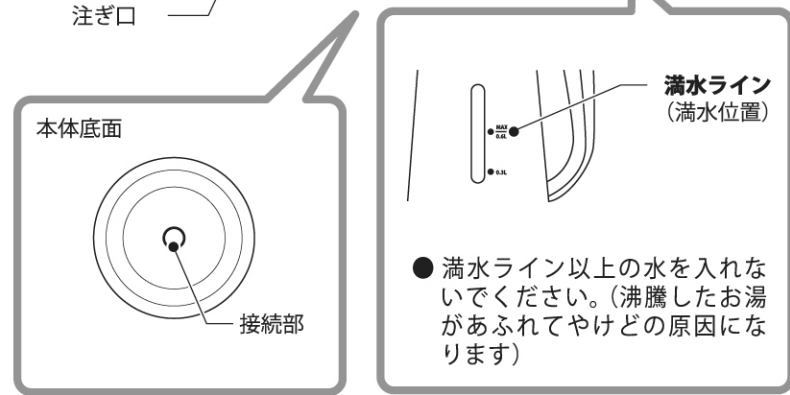
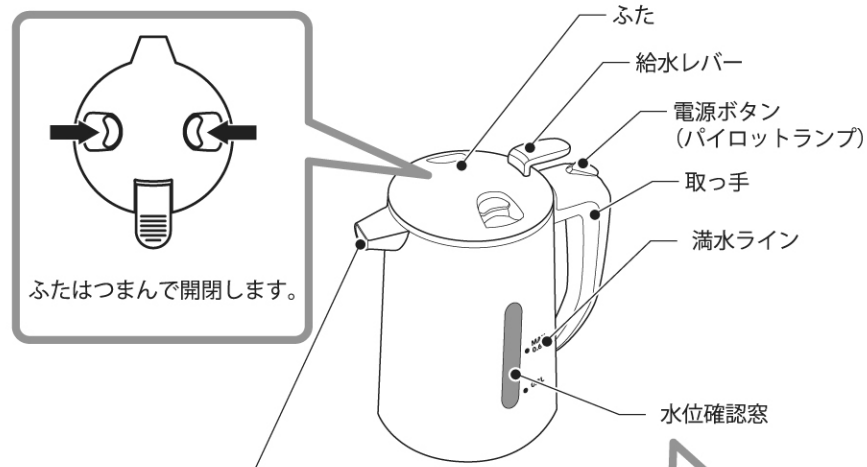
注意

	満水目盛り以上の水を入れない。お湯があふれ、やけど・感電の原因になります。		差し込みプラグを抜くときは電源コードを持って抜き、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く。コードが劣化してショートや発火の原因になります。		ときどきは電源コンセントやプラグの点検をコンセントにほごりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。 ●思わぬ事故を防ぐために・・・ ●コンセントの周りにほごりをためないようときどき掃除をする。 ●差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。 ●コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめる。
	蒸気にふれない。やけどの原因になります。		使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。		ふたを閉めずに使用しない。お湯が流れ出てやけどの原因になります。
	不安定な場所に置かない。転倒してけが・やけどの原因になります。		ケトルを転倒させない。お湯が流れ出てやけどの原因になります。		空焚きをしない。故障の原因になります。
	水以外のもの(お茶・牛乳など)を入れない。故障の原因になります。		湯沸かし中や湯沸かし直後にふたを開けたり、注ぎ口や取っ手以外の本体に触れたり、蒸気に手や顔を近づけない。やけどの原因になります。		

ご使用にあたってのお願い

- 湯沸かし中や湯沸かし直後にふたを開けたり、注ぎ口に触れたり、蒸気に手や顔を近づけないでください。本体や内部が高温になっており、やけどの原因になります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物などの上、カーテンのそばで使用しないでください。
- 壁や家具の近くで使用しないでください。
- 落としたり、無理な力を加えたり、強い衝撃を加えたりしないようご注意ください。
- ケトル本体に水が入っていないときは電源を「入」にしないでください。
- 水以外のものを入れないでください。
- ケトル本体は電源プレートの中央にしっかりと載せてください。
- ケトルを持ち運ぶときは、傾けずにふたを閉じて取っ手を持ってください。
- 電源コードをコードホルダーに巻きつけたまま使用しないでください。ショート・発熱・発火の原因になります。
- ふたが確実に閉まっていることをご確認ください。お湯があふれてやけどの原因になります。

各部のなまえ



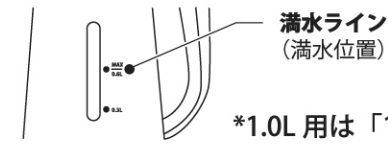
ご使用になる前に

- 初めてご使用になるときは、ケトル本体をよくすすいでからご使用ください。
- 電源プレートの上に本体を載せたままケトルに水を注がないでください。
- アルカリイオン水やミネラルウォーターを沸かすと、水に含まれるミネラル成分がケトル内部に付着しやすくなります。
- 満水ライン以上の水を入れしないでください。
- ふたがきちんと閉まっていることをご確認ください。(ふたがきちんと閉じていないと、お湯が沸いても自動で電源が「切」にならない場合があります)

使いかた

1 ふたをつまみながら外して、ケトルに水を注ぎます。

- 満水ライン以上の水を入れしないでください



2 ふたをつまみながら閉じます。

- ふたが確実に閉じていることをご確認ください。

3 電源プレートの中央にケトル本体を載せます。

- 電源プレートの接続部にケトルの接続部を合わせてセットしてください。

4 電源プレートの差し込みプラグをコンセント(家庭用100V)に確実に差し込みます。

5 電源ボタンを押します。(電源ボタンのパイロットランプが点灯し湯沸かしが始まります)

- 沸騰すると、自動的に電源が「切」になり電源ボタンのパイロットランプが消灯します。

6 ご使用後は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

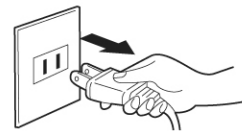
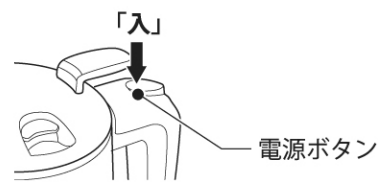
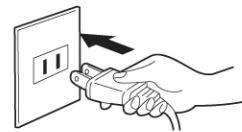
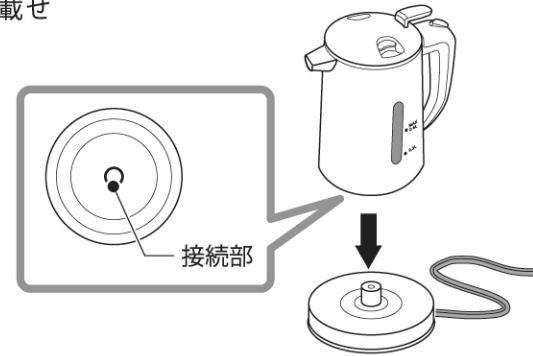
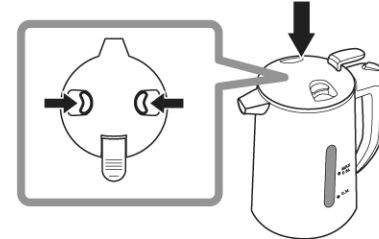
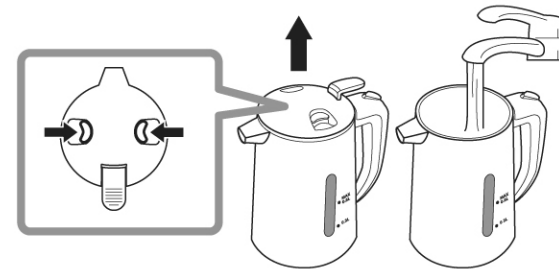
注ぎかた

- ケトル本体の取っ手を持ち、給水レバーを押しながら注ぎます。

△ 注意

【高温注意】

- 湯沸かし中や湯沸かし直後は本体が高温になっていますので十分にご注意ください。
- ケトルが倒れると、中のお湯がこぼれ、やけどの原因になります。



お手入れのしかた

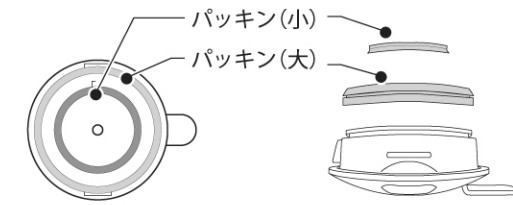
△ 注意

- シンナー、ベンジン、ミガキ粉、漂白剤、たわしなどを使用しないでください。変質・変色の原因になります。
- ケトル本体の底面(電源プレートとの接続部)、電源プレートは水に濡らさないでください。故障の原因になります。

- ケトル本体の外側の汚れは、やわらかい布でふきとってください。
- ケトル内部、ふたは、すすぎ洗いしてください。
- ふたのパッキンは取り外して水につけ置き、洗うことができます。(漂白剤でつけおき洗いをしないでください)

【パッキンの取り付け/取り外し】

ふたのパッキンは取り外すことができます。取り付けるときはパッキンの向きに注意して付けてください。パッキンを取り付けた後、正しくパッキンが取り付けられていることをご確認ください。パッキンが正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。



パッキンの向きにご注意ください。図のように横から見て上側の方が小さくなっています。

パッキン(小)を取り付けるときは給水レバーを押さながら回転させて取り付けます。

- 本体内部の汚れがとれにくい場合は、クエン酸で洗浄してください。
 1. ケトル本体に満水位置まで水道水を入れます。
 2. 約8gのクエン酸を入れ、ふたを閉じます。
 3. 電源プレートの差し込みプラグをコンセントに差し込みます。
 4. ケトル本体を電源プレートにセットします。
 5. 電源スイッチを「入」にします。
 6. 沸騰して、電源が「切」になったらお湯を捨て、ケトル内部をよくすすぎます。
 7. 再度、ケトル本体に水道水を入れ、沸騰させてから、お湯を捨てます。
 8. 差し込みプラグをコンセントから抜きます。

消耗・交換部品

ふた：グリーン (パッキン付属)	EX-3010-GN
ふた：オレンジ (パッキン付属)	EX-3010-OR
パッキン (大)	EX-3011-00
パッキン (小)	EX-3015-00

修理を依頼される前に

△ 警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない
感電やけがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

- 「故障かな?」と思ったときは、次の点をお調べください。
 - 電源が「入」にならない (お湯が沸かない)
 - 差し込みプラグをコンセントに差し込みましたか?
差し込みプラグを家庭用コンセント (交流 100V) に確実に差し込んでください。
 - 電源プレートにケトル本体を載せましたか?
電源プレートにケトル本体を載せてください。
 - 電源ボタンを押しましたか?
電源ボタンを押して、湯沸かしを開始します。
 - ケトルに水が入っていない状態で運転しませんでしたか?
安全装置が作動しています。20分以上待ってから電源を入れてください。

修理サービスを依頼される場合は「保証とアフターサービス」をご覧ください。